

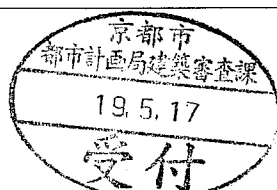


第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京都市長	平成19年 5月 17日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 大阪府中央区本町橋1番20号	氏名(法人にあっては、名称及び代表者 記名押印又は署名) 株式会社 ケーエスケー 代表取締役 深田 一夫 電話 06-6229-1231

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	株式会社 ケーエスケー 京都南支店		
特定建築物の所在地	京都市南区西九条東柳ノ内47-1・47-2		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名	株式会社 双建設事務所 北野 貢		
設計者の住所	大阪府東淀川区西淡路1丁目1-35		
工事種別	☒ 新築 ☐ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日 平成19年 6月 4日	工事完了予定年月日 平成20年 1月 20日	
構造	鉄 骨 造	階 数	地 上 3 階 地 下 階
敷地面積	3,127.50平方メートル	高 さ	12.720 メートル
建築面積	1,757.53平方メートル	床 面 積	4,900.59 平方メートル (平方メートル)
用途別床面積	住 宅		
	ホ テ ル 等		
	病 院 等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事 務 所 等	2,061.30	
	学 校 等		
	飲 食 店 等		
	集 会 所 等		
	工 場 等	2,825.54	
温 室 効 果 ガ ス 排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
☒ 外壁, 屋根, 床の断熱	(概 要) 外壁面には、原則 硬質ウレタンフォーム(厚さ20mm)を使用		
☒ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要) 熱線吸収ガラスを使用		
☐ 自然エネルギーの直接利用	(概 要)		



☐ 自然エネルギーの変換利用	(概 要)
☐ エコマテリアルの利用	(概 要)
☐ 緑化	(概 要)
☐ 雨水利用	(概 要)
☒ オゾン層保護	(概 要) 発砲断熱材を使用しない。
☐ 長寿命化	(概 要)
☐ その他	(概 要)
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
連 絡 先	担 当 部 署
	担 当 者 氏 名
	住 所
	電 話 番 号
設計者の住所及び氏名の公表について ☒ 公表可 ☐ 公表不可	

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

- 2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。
- 3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。
- 4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。
- 5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。